



# Design

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外30号です。表面は、住民医療フォーラムのお知らせです。裏面は、“彩り”で受け入れた事例の紹介です。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

## 第23回・第24回 住民医療フォーラムのお知らせ

以下の日程で、第23回・第24回住民医療フォーラムが開催されます。お気軽にご参加下さい。お待ちしております。会場は共に当院9階会議室です。

\*

### <第23回 住民医療フォーラム>

日時：2019年10月17日（木）

午後3時30分～午後5時00分

テーマ：山城南圏域でのリハビリテーション診療の充実を目指して  
内容

第1部 ミニレクチャー

「気になる食べる力の衰え」

池田 巧 部長（第一赤十字病院 リハビリテーション科）

特別講演 「いつまでも元気で暮らすために」

三上 靖夫 教授（京都府立医科大学 リハビリテーション医学教室）

第2部 質問コーナー「みんなで考えようリハビリテーション」

三上 靖夫 教授・池田 巧 先生・吉田 宗彦 先生（当院リハビリテーションセンター長）

岡村 孝文 先生（当院リハビリテーション科課長）

### <第24回 住民医療フォーラム>

日時：2019年11月5日（火）

午後4時00分～午後5時30分

特別講演：「京都府南部の医療展開 ー近未来の予測ー」

演者：竹中 洋 先生（京都府立医科大学学長）

司会：中井 一郎（当院院長）

第23回 住民医療フォーラム

山城南圏域でのリハビリテーション診療の充実を目指して

日時 2019年10月17日 15:30～17:00

会場 京都山城総合医療センター 9階 会議室

参加費無料

ミニレクチャー 「気になる食べる力の衰え」  
池田 巧 部長（第一赤十字病院 リハビリテーション科）

特別講演 「いつまでも元気で暮らすために」  
三上 靖夫 教授（京都府立医科大学 リハビリテーション医学教室）

質問コーナー 「みんなで考えようリハビリテーション」  
司会 三上 靖夫 教授  
池田 巧 先生  
吉田 宗彦 先生（当院リハビリテーションセンター長）  
岡村 孝文 先生（当院リハビリテーション科 課長）

司会 主催 石原 潔（京都山城総合医療センター副院長・教育委員長）  
京都山城総合医療センター 教育委員会

第24回 住民医療フォーラム

特別講演 「京都府南部の医療展開 ー近未来の予測ー」

演者：竹中 洋先生（京都府立医科大学学長）

司会：中井 一郎（京都山城総合医療センター院長）

日時 2019年 11月5日 火 16:00～17:30

会場 京都山城総合医療センター 9階会議室

主催 京都山城総合医療センター

お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。参加費は無料です。

## 国民健康保険山城病院組合は、地域支援に力を入れています。

～ お気軽にご相談下さい～

老健やましろ  
入所100床  
ショートステイ  
通所リハビリ

京都山城総合医療センター  
地域包括ケア病棟 57床  
訪問看護部門



↑「山城ケア病棟」と検索下さい。

## 地域医療連携室

～ 未来を先読みする～



写真は今から38年前（昭和56年）の当院です。わかりづらいかもしれませんが、左から、北病棟、中病棟、南病棟です。懐かしいと感じておられる方もおられるかもしれません。病院名はもちろん、公立山城病院です。

ウィキペディアには、38年前の昭和56年は「京都市営地下鉄烏丸線の北大路駅～京都駅間が開通」、「1988年のオリンピックがソウルに決定（名古屋市は招致に失敗）」などの記載があり、へえ～と思いつつながら、スマホの画面をスクロールしました。医療は、当時の国の施策で老人医療費自己負担無料（昭和48年～58年）となっていましたので、昭和56年は老人医療費無料の真只中でした。38年前の当時、未曾有のスピードで高齢化が進み、医療費が40兆円を超えている38年後の未来（現在）は想像できなかったのかもしれません。

\*

先日、職員対象の診療報酬改正をテーマとした研修会に参加しました。講師の先生が2025年ももちろん、働き手が不足する2040年を見据えた体制を検討する必要性について言及されていて、未来を先読みすることがとても重要であることを改めて学びました。

当院は、平成12年に現在の建物に、平成25年には「京都山城総合医療センター」と名称を変更しました。病院の規模が大きくなっても名称が変わっても、当院が果たす役割は今も昔も、そしてこれからも変わりません。地域を支援する病院として今後もよろしくお願い致します。

\*

11月5日（火）の第24回住民医療フォーラムは、「京都南部の医療展開－近未来の予測－」と題して京都府立医科大学 竹中洋学長にご講演頂きます。是非ご参加下さい。（地域医療連携室 室長 南出 弦）



名称変更除幕式（平成25年4月）